

一般社団法人飯田青年会議所 広報誌

編集責任者

事務局長

池田 慎太郎

一般社団法人飯田青年会議所
長野県飯田市常盤町 41 番地
TEL. (0265) 23-7875
FAX. (0265) 23-7872
E-mail:info@iidajc.com
URL http://www.iidajc.com



未来 12月号
2024.12
vol.64 No.691

未来

2024年度 スローガン：絆をつむぐ ～眠れる同志を呼び起こせ～

FIRST STEP事業



11月例会



12月例会・忘年会



FIRST STEP 事業

FIRST STEP 委員会



吉岡慎太郎

去る、十月二十六日、南信州日本一の

大焼肉まつりことFIRST STEP 事業が開催されました。親しみやすい地域の文化を用いたまちづくり事業という事で当日は大いに盛り上がり多くの参加者が集まりました。

私も委員会のメンバーとしてクロモっちゃんを着ぐるみの製作を行いました。クロモっちゃんは今回の事業のために生み出された黒モツをモチーフとしたキャラクターです。焼き肉好きの人にしか見



えない焼肉の妖精という設定です。着ぐるみの製作は大変でしたが見事に完成し、事業でお披露目が行われました。思った以上に子ども達にも反響がありました。見る事が出来て達成感もありました。準備まで様々な苦労がありました。けれど、それでも大きく取り上げられ、やりがいのある事業になりました。



11月例会

FIRST STEP 委員会
副委員長

宮内直哉



11月19日火曜日、
飯田商工会館1F商

店街交流ホールで11月例会が開催されました。FIRST STEP からNEXT STEP へとテーマが変わったこの例会はメンバーには自信を持って青年たちの一歩目を導けるリーダーを育むという目的、入会候補者方には飯田JC入会してもらおうという目的を掲げ1年間通してFIRST STEP 委員会がやってきた例会や事業を振り返り、3委員会委員長からJC入会前後の変化について対話してもらいました。これにより入会候補者方にもJCについてのイメージが感じ取れたと思います。最後に個人ワーク、JC活動のやりがい



や楽しさを入会候補者方も含め発表してもらいグループワークでは皆でこれからのまちづくり活動について考え発表しました。そして、結果数人の入会候補者が入会まで至るという素晴らしい例会でした。た。私個人も思いがけず実行委員長と意気投合することができとても良い交流ができたなど感じています。

12月例会・忘年会

事務局長

池田慎太郎



去る12月2日、

ビーラクスマツカワ

にて、12月例会・忘年会を行いました。今年度は村松理事長のもと、「絆をつむぐ・眠れる同志を呼び起こせ」をスローガンに一年間メンバーが一つとなり活動をして参りました。本年度最後の例会として引き締まった空気の中、LOMの役員また出向者の方々に、行ってきた活動の所感や報告、活動を行い得たものを述べていただきました。一年間どのような事業が行われたのかを振り返り、2024年度の締めくくりとしてふさわしい例会とすること



ができました。卒業生スピーチでは、それぞれのJ.Cライフの思い出を振り返ってお話いただき、私達後輩に様々な熱い想いを聞くことができました。そして、お世話になった卒業生に感謝と敬意を込めた、とても心に残る卒業式とすることができたことで次年度に向けて身の引き締まる想いでした。その後、多くのご家族の方たちと盛大に忘年会を楽しんでいたたく事ができた。抽選会や卒業生セレモニーでもご家族一緒になりました。行え、心に残る忘年会となりました。



卒業生からのメッセージ



久保田大樹

入会してから卒業するまでに委員長以外の役職をほとんど経験させて頂きました。今まで会社を経営してきた中では全く経験出来ないようなことをたくさん経験させてもらうことが出来ました。自分の住むまちの未来、自分の子供と同世代の子

供たちの未来を考え、よりよくしようという気持ちは若者にとっても当たり前のことだと思えますが、日々の生活や仕事に追われていると、大事な部分を見失ってしまふのがほとんどの人だと思えます。飯田青年会議所に入会しなければ、私もそのような意識は持てなかったかもしれません。来年も引き続き青年会議所で活動が続けられるメンバーの皆さんには、是非このまちをよりよくするのは自分たちだという気概を持って活動に励んで頂きたいと思えます。最後になります。本場にありがとうございます。

卒業生からのメッセージ



勅使河原由生妃

2024年に入会をし、9年間。長いようで、あっという間の日々。多くの役職や、出向を経験させて頂いたとき、無事に卒業を迎えます。諸先輩方、同期、後輩、家族、職場、友人、多くの支えがあったのお蔭です。心より感謝申し上げます。卒業年度は、公私ともに大きな出来事が重なり、変化と学びの年となりました。

そんな中ブロック委員長へも出向させて頂きましたことは、とても大きな成長の機会となりました。また、J.CIという組織が世界的な組織であることや、可能性は未知数であることを実感いたしました。今年の学びを、青年会議所の活動で生かすことはできませんが、これからの人生において、大きな糧となることは言うまでもありません。

活動を続ける現役メンバーの皆さんには、様々な役職や出向に挑戦し、この組織に所属しているチャンスを生かし、楽しく学びの幅を広げていただけたら幸いです。9年間、本場にありがとうございました。誠は物の終始なり 誠ならざれば物無し

卒業生からのメッセージ



中村 充花

1年間の在籍でしたがとても充実した経験がとても充実した経験がとて良かったです。心からJ.Cに入会して良かった!!とそれに尽きます。語り切れない経験や仲間、友情、自己成長やJ.C活動全においてJ.Cは本当に最高でした。ここで出会った、たくさんの仲間たち、経験で得た自己成長。これはJ.Cに入会したことによって得られた財産です。私の人生を変えてくれました。

自分一人では何もできない私に仲間がいる。同じ方向を向いている仲間がいる。こんな素敵な経験と出会いに心から感謝いたします。これからも飯田青年会議所の未来に幸あれ!!本場にありがとうございます。

卒業生からのメッセージ



藤本直樹

飯田J.Cでの1年間は、まさに人生を変える経験でした。入会してすぐに委員長という重責を担わせていただき、一生懸命に向き合った日々は、私に数えきれない学びを与えてくれました。趣旨を固めることの重要性、結集する仲間の頼もしさ、自分一人では成し得ない限界、そして人を巻き込む力の大切さを実感しました。また、私はこのJ.C活動で、自らの想いを源泉とする「やりたいこと」を自覚でき、それを実現するための手法と覚悟を知りました。この尊い学びを与えていただいたJ.C活動、そして同志たちや先輩方との絆は私の人生の宝です。脈々と紡がれてきたこの絆を、謙虚に、丁寧に、真剣に体現し次世代に渡していきます。感謝の気持ちを込めて、これまで支えてくださった皆様にご心より御礼申し上げます。

卒業生からのメッセージ



村松将太

故郷である飯田市
に戻り法律事務所を

開業した翌年である2014年に同業の先輩より誘われ、飯田青年会議所に
入会させていただきました。その後、
10年のJC活動を経て本年卒業に至っ
たわけですが、長いようで短い10年で
した。入会当初は、JCの体質が合わず、
辞めてしまおうかと思うことも多々あ
りました。結局、最終年に理事長ま
で務めさせていただき、結果、私の人
生にとって非常に有意義な10年とな
りました。10年のJC活動、また、理事
長職を経て、地域や現在のメンバーに
何か残すことができたのかについては、
自分自身では甚だ疑問ではございます
が、何かしら後世に繋がるものが残っ
ていれば非常にうれしく思います。理
事長所信でも述べさせていただきました
が、飯田青年会議所が未来永劫青年
にとつての最高の学び舎であること
に、明るい豊かな南信州を築くこと
ができる組織であり続けることを切に願
います。最後になりますが、10年間お
世話になりました皆様に改めて御礼を
申し上げます。ありがとうございます

次年度役員予定者が決定致しました!



2025年度
第65代理事長 予定者
渡邊 祐輝 君



2025年度
直前理事長 予定者
村松将太 君



2025年度
副理事長 予定者
佐々木大地 君



2025年度
副理事長 予定者
今井健太 君



2025年度
専務理事 予定者
本田貴久 君



2025年度
事務局長 予定者
池田慎太郎 君



2025年度
外部監事 予定者
久保田大樹 君



2025年度
監事 予定者
北村崇綱 君

